

丹沢たかし活動報告

市川三郷町市川大門1227 TEL/FAX 055-272-0413 丹沢たかし後援会
tanbaya@t-tanzawa.com



ごあいさつ

コロナ禍により神明の花火大会も中止となり、11月3日の地元神社例大祭での神輿渡御も例年と異なる形となりました。町では、生活支援と地元経済の活性化に資するため「1人1万円商品券配布」事業を実施しています。活動の自粛にとどまらず、3密対策などの感染予防に留意しながら、社会活動や経済活動への取組みが必要となっています。

手漉き和紙工房「夢工房」がオープンしました。マスコミ等からも注目された取組みとなっています。女性2名が、豊川さんから手漉き和紙の技術習得に励みながら、体験コースを運営します。青洲高校生との交流の計画もあり、和紙を使った新商品の開発や販売につなげる工夫が期待されます。設備の充実も検討されており、伝統産業再興の基盤となる施設ができました。

菅内閣が発足し、内閣の優先政策としての「デジタル化の推進」による「押印の廃止」が言われています。『組織の決裁手続きを合理化する』ことは理解できても、「婚姻届や離婚届時の押印廃止」など、人生での岐路に立つ場面で「はんこを押す行為の重み」を無視する政策には疑問を持ちます。町の地場産業である印章業への影響も多大となる事柄でもあり、拙速な推進とまらない様望みます。

議会での委員会構成の変更があり、これまでの「教育土木常任委員長」から、新たに「総務厚生常任委員長」を務めることとなりました。

より魅力あるまちづくりのために、皆様とともに取り組んでいきたいと思います。

【所属委員会等】

- 総務厚生常任委員会（委員長）
- 議会広報編集特別委員会（副委員長）
- 議会運営委員会委員
- 議会改革特別委員会（全議員で構成）
- 峡南医療センター企業団議会議員
- 山梨西部広域環境組合議員
- 連携型県人会・市川三郷町ゆかりの会「りんどう」理事（元設立準備委員）
- 大畠山外七字恩賜県有財産保護組合議会
- 介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会
- 市川大門恩賜県有財産保護財産区管理会



■ 定例議会は、年4回（3月、6月、9月、12月）ほぼ2週間の会期で開催されます。この他に、必要により臨時会が開かれます。

令和2年7月臨時会・9月定例議会の概要

■第3回臨時会 会期 7月30日（木）

①高速通信ネットワーク整備工事請負契約の締結

「GIGAスクール構想の実現」に向けた、町内小中学校 10 校のネットワーク機器及び設備の設置事業

（令和5年度までの整備計画が、国の方針で今年度中整備予定に前倒しとなった）

・ 契約額 5951万8800円（税込）

②令和2年度一般会計補正予算

特別定額給付金の対象とならない新生児（令和2年4月28日～令和3年4月1日に誕生）に対し、1人あたり10万円を支給する町独自の事業

・ 事業費 702万円

■9月定例会 会期 9月3日（木）～14日（金）の12日間

条例の改正、令和元年度一般会計・特別会計決算認定、令和元年度一般会計・特別会計補正予算などの議案が提出され、いずれも原案どおり可決、承認されました。

■主な議題等

金額：万円未満四捨五入

●令和2年度一般会計補正予算

・ 地域活性化商品券事業（第2次；1人1万円商品券配付） 1億6672万円

・ 小中学校児童生徒用タブレット端末機購入費追加 5123万円

*町内小中学校の全生徒に1人1台のパソコンを導入する。来年4月より活用開始予定。

・ 「つむぎの湯」照明器具・空調設備等改修費用 4959万円

●令和元年度決算認定

	歳入	歳出	差額	当初予算
一般会計	113億4168万円	110億602万円	5億4659万円	91億8445万円
特別会計（16会計）	57億2971万円	55億5422万円	2億6685万円	57億3530万円
うち国民健康保険	18億3209万円	18億1191万円	2018万円	19億5003万円
介護保険	22億6248万円	21億6636万円	9612万円	21億4971万円
合計	170億7139万円	165億6024万円	10億266万円	149億1975万円

町税の内訳 <令和元年度；歳入に占める割合 15.0%>

町税種類	令和元年度	平成30年度	差額
固定資産税	7億9173万円	7億7967万円	1206万円
町民税	7億2224万円	7億1417万円	807万円
町たばこ税	8432万円	8518万円	△86万円
軽自動車税	5931万円	5788万円	143万円
入湯税	4237万円	4272万円	△35万円
合計	17億19万円	16億7982万円	2037万円

一般会計の貯金と借金

年度末	基金残高	町債残高
平成29年度	47億7284万円	118億3907万円
平成30年度	43億2605万円	132億3442万円
令和元年度	42億9951万円	148億3955万円

ふるさと納税寄付金受入れ推移

年度	寄付件数	受入額
平成20	7件	40万円
平成26	15件	189万円
平成28	1107件	3586万円
平成30	6179件	1億520万円
令和元年	15316件	4億2930万円

●返礼品等の発送事業費

1億9992万円（費用割合46.57%）

・ うち 返礼品調達費用

1億2557万円（29.25%）

・ 他 ポータルサイト委託料等

●主な人気返礼品

・ シャインマスカット

・ 昭和西川ムアツ枕・ムアツふとん

・ 楽園ワイン

・ 桃

・ キウイフルーツ（レインボーレッド）

■ 一般質問 9月議会で以下の質問を行いました。

* 詳細は市川三郷町ホームページ「議会会議録」に掲載されます。

◆中央通り一方通行防止のための路面表示を

Q: 市川大門中央通りは午前7時から午後10時までの時間限定の一方通行であるが、逆走車が多発している。対策として、**路面への矢印と制限時間帯を表示することが有効**であるが、対応を。

A: **逆走防止対策として**、鮎沢警察署と協議し、規制内容を網羅した**路面への表示(一方通行方向と制限時間帯)を数力所**行う。また、一方通行出口となる**三郡東橋東交差点に**、道路利用者に伝える目的の法定外標識の**進入禁止の標識を2か所設置**する。

Q: 横断歩道の白線が消えかけている箇所がある。対応を。

A: 警察署とともに確認し、必要要望する。

◆災害時の*福祉避難所について

Q: 福祉避難所に関する現在の取組み状況及び課題、今後の取り組み方針は。

A: 防災課・いきいき健康課など関連課が連携し、施設の確保・物品の購入、設置マニュアル作成などの検討を重ねている。「福祉避難所運営マニュアル」は、来年度中の策定を予定している。極力早期となる様に努める。
課題対策としては、

- ①利用対象者や内容などの周知・広報を実施する。
- ②専門性のある人員不足対策としては、町内在住の介護などの専門職を把握し、専門的人材の確保と協力体制構築に努める。
- ③物資の供給・搬送体制を検討する。
- ④様々な想定のもと避難人数の把握に努める。

Q: 開設のタイミングは。

A: 事前避難時には開設しない。また、被災時には避難所開設直後の開設ではなく、必要性や開設条件が整ったことを見極めた後の開設となる。

Q: 福祉避難所への避難者は「要配慮者」を対象とする。どのような人が対象となるか。

A: 「要配慮者」とは、高齢者・障害者・妊産婦・乳幼児・病弱者など、避難生活において特別な配慮を必要とする方。また、介護施設や医療機関などに入院や入所に至らない程度の方やその家族が対象。

また「避難行動要支援者」は、避難をするときに支援が必要な方をいう。

Q: 生涯学習センターでの福祉避難的機能は。

A: 福祉避難所としては位置づけていないが、各部屋別に福祉避難コーナー、健康相談コーナー、感染症の部屋として活用する計画である。

Q: 対象者の選定方法は。

A: チェックシートの基準に基づき住み分けを行う。

Q: 現在7か所指定しているが、福祉避難所として指定する施設の追加は検討しているか。

A: 水の災害時には状況に応じた対応を行う。障害者施設や介護施設の協力を得られるよう調整している。

Q: 昨年の事前避難時には、指定避難所ではない役場本庁舎を避難所とした。今後は。

A: J A山梨みらい市川三郷事務所の2階・3階を借りて開設する。



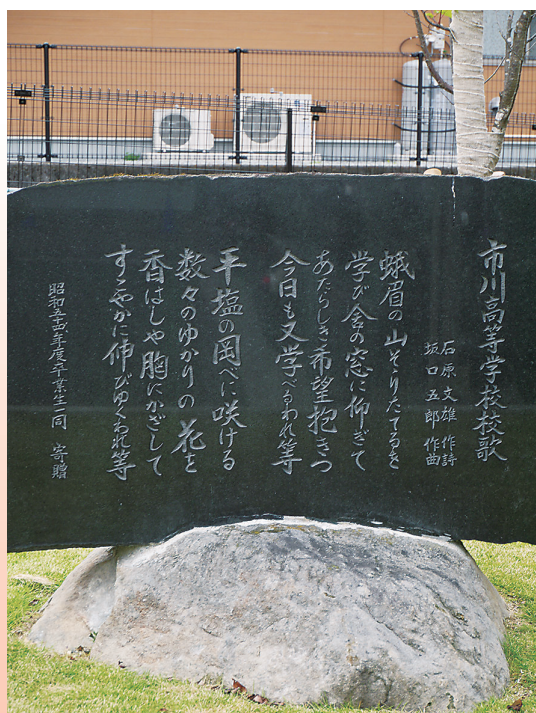
中央通りと文教通りとの交差点

* 福祉避難所

必要に応じ、指定避難所での生活が困難な方、要配慮者を対象に滞留させることを想定した2次的な避難所で、原則避難される方が直接避難する場所ではない。

令和2年3月31日現在人口及び世帯数

	男（前年比）	女（前年比）	合計（前年比）	世帯数（前年比）
上野地区	1,228（ 4）	1,238（ 3）	2,466（ 7）	926（ 14）
大塚地区	596（ △4）	623（ 12）	1,219（ 8）	475（ 10）
下九一色地区	53（ △2）	63（ 1）	116（ △1）	66（ △2）
市川大門地区	2,932（ △39）	3,064（ △28）	5,996（ △67）	2,622（ △1）
高田地区	740（ △13）	847（ 4）	1,587（ △9）	697（ 14）
山保地区	144（ △10）	147（ △9）	291（ △19）	135（ △8）
大同地区	568（ △5）	569（ 2）	1,137（ △3）	471（ 0）
岩間地区	744（ △54）	783（ △32）	1,527（ △86）	671（ △39）
落居地区	225（ △14）	237（ △6）	462（ △20）	226（ △2）
楠甫地区	95（ △4）	116（ △4）	211（ △8）	96（ △4）
宮原地区	125（ △6）	116（ △2）	241（ △8）	110（ 1）
葛籠沢地区	114（ 4）	121（ △2）	235（ 2）	108（ 2）
鴨狩津向地区	47（ △2）	51（ 0）	98（ △2）	50（ △2）
五八地区	2（ 0）	1（ 0）	3（ 0）	2（ 0）
岩下地区	5（ 0）	6（ 0）	11（ 0）	8（ 1）
寺所地区	1（ 0）	3（ 0）	4（ 0）	3（ 0）
計	7,619（ △145）	7,985（ △61）	15,604（ △206）	6,666（ △16）
外国人	111（ △28）	164（ 18）	275（ △10）	127（ △17）
日本人	7,508（ △117）	7,821（ △79）	15,329（ △196）	6,539（ 1）



青洲高校正門南側に市川高校の碑が設置されています。

- ・左の写真が校歌
- ・右の写真が敬愛自尊



宛先などに誤りがございましたら、なにとぞご容赦ください。なお、お知らせいただければ幸いに存じます。